

高雄・気良 地歌舞伎 かわら版 七号

伽羅先代萩

今回は気良歌舞伎の今年の演目「伽羅先代萩」を紹介いたします。

あらすじ

奥州五十四郡を治める足利頼兼は、お家乗っ取りを企む伯父の大江鬼貫、執権の仁木弾正たちの計略で、家督を嫡男の鶴千代に継がされ隠居させられていた。さらに弾正らは幼い鶴千代も亡き者にしようとしていた。

鶴千代の乳母を務める政岡は、何者かが鶴千代の命を狙っていることを察知し「鶴千代が男子を嫌う病気になった」と偽って悪人たちを遠ざけている。また毒を盛られることを警戒して鶴千代の食事もすべて自分が用意するのであった。そこへ仁木弾正の妹の八汐や、家臣の妻である沖の井、松島たちが見舞いにやってくる。政岡を追い落とし鶴千代を殺害しようと企む八汐は、様々な謀略を用いるが、沖の井や松島がそれを論破して政岡の窮地を救う。なおも食い下がる八汐に、とうとう幼い鶴千代も政岡を助けるため「主君である自分の言葉に従わないなら斬

る」と刀に手をかけた。これを沖の井が止めて場を納め、ことなきを得る。

御殿

座を移した政岡たち。そこへ山名宗全の妻栄御前がやってきた。政岡は自分の息子の千松を次の間へ下からせると、八汐や沖の井、松島たちと栄御前を出迎える。栄御前は鶴千代の病気見舞いといつて菓子を出す。空腹の鶴千代は菓子を見て思わず手を出そうとするが政岡がそれを止めた。それを見た栄御前は、なぜ鶴千代の手を止めたのかと政岡を責める。

すると突然、千松が奥から飛び出て菓子をお口に持った。にわかにかきみ始める千松。これを見た八汐は、菓子の中に毒が入っていたことが露見しないよう、無礼だと言つて千松を手にかける。我が子になぶり殺しにされている中、政岡は鶴千代を抱きかかえて守りながら、顔色ひとつ変えなかった。騒動の後、栄御前は政岡の顔色を見て人払いを命じ、政岡とふたりきりとなる。お家乗っ取りに加担する栄御前は、かねて政岡が

「鶴千代と千松を取り替えて育てている」といった噂を耳にしていたが、先の様子から噂が本当であると誤解して足利家乗っ取りの陰謀の連判状を政岡に預けて立ち去つてゆく。

ひとりその場に残った政岡は、息子・千松の遺骸に駆け寄ると「つねね教えていたとおり鶴千代の危機をよく救ってくれた」と褒めながら、我が子を失った悲しみに慟哭する。そこへ八汐があらわれ陰謀を邪魔する政岡を手につかきよとするが、政岡はそれ防いで我が子の仇である八汐を打ち取る。しかしその時、怪しい鼠があらわれて、政岡が手に入れた連判状を奪い取っていく。

床下

奥殿の床下では、鶴千代の傍を遠ざけられた荒獅子男之助が警備の鼠を見せるので、男之助はこれを捕らえて鉄扇で打ち据えたが、すんでのところ取り逃がしてしまふ。実はこの鼠こそ仁木弾正が妖術で姿を変えたものだった。

騒動の後、栄御前は政岡の顔色を見て人払いを命じ、政岡とふたりきりとなる。お家乗っ取りに加担する栄御前は、かねて政岡が

地歌舞伎コラム

シリーズ農村舞台探訪 ③ 「大鹿村の農村舞台」

中央道恵那山トンネルを抜けて長野県に入り、飯田市を過ぎた松川ICから東へ山間の道を三十分ほど車を走らせると南アルプスの麓の静かな村へと辿り着いた。人口約二〇〇〇人の大鹿村である。この静かな村に二〇〇年以上前から伝えられているのが歌舞伎。大鹿歌舞伎は地芝居としては初めて国重要無形民俗文化財に指定された。大鹿歌舞伎は独自の演技・演出が見られることが特徴で、中でも「六千両後日之文章 重忠館の段」は中央の歌舞伎も含めて全国どこにも見られず、大鹿歌舞伎だけに伝わっているものである。かつて大鹿村には十三もの舞台があったが現存するのは四棟。中でも毎年定期的に公演が行われているのは、大碩神社の舞台と市場神社の舞台の二つである。

大鹿村の玄関口である役場から小渋川沿いの秋葉街道を南へと向かう。ほどなくしてあらわれる大原の集落を少し山手に登った木々に囲まれた場所に大碩神社があった。傾斜のある参道を登ると広々とした空間の奥に舞台が静かに建っていた。

大碩神社の舞台は、これまで巡ってきた檜枝岐村の舞台、小豆島の舞台とは違う趣で、茅葺屋根ではなく、2階があるのも特徴的である。2階は楽屋として使われているそうである。観客席となる境内は平坦で、また、舞台

が神社のお社と向い合せではなく、並列に並んでいるのも異なっている。まるで舞台そのものが、ひとつのお社とされて扱われているかのように見える。もうひとつの舞台、鹿塩地区の市場神社は、役場から秋葉街道を大碩神社と逆方向の北へと向かって数分の場所にある。こちらも傾斜のある参道を登ると広い境内の奥に舞台とお社が並んでいた。



写真は、25年気良歌舞伎。写真は、25年気良歌舞伎。写真は、25年気良歌舞伎。



高雄・気良 地歌舞伎かわら版 七号(平成29年9月号) 発行 高雄・気良青年歌舞伎実行委員会 問合せ先 気良歌舞伎事務局 kerakabuki@gmail.com 検索【気良歌舞伎】 Facebook (0575) 87-2211 明宝振興事務所 (0575) 87-2016 明宝公民館 (0575) 87-2016

編集後記

実は今年の気良歌舞伎の演目「伽羅先代萩」は「御殿」と「床下」の場が有名で、「竹の間」が演じられることはあまりありません。しかし、「竹の間」を見ていただくことで、登場人物の役どころが見え、ストーリーがぐんぐんわかっていきます。また、「御殿」ではあまり見せない、沖の井や松島にも竹の間では見せ場があつて演じ手もやりがいがあるのです。女方便りの舞といふのも今までのない挑戦です。さて、いよいよ祭礼公演本番間近、皆様のご来場をお待ちしております！ (気良歌舞伎座 澤)

2017年 公演予定	
9/16 (土)	気良白山神社祭礼 気良歌舞伎 会場 明宝コミュニティセンター 郡上市 明宝 二間手 532
9/30 (土)	高雄神社祭礼 高雄歌舞伎 会場 口明方小学校 郡上市 八幡町 市場 913
11/19 (日)	高雄・気良青年歌舞伎 会場 郡上市総合文化センター 郡上市 八幡町 市場 537-1